

新 がんばる県民共働グループ応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [] 政策 []			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略／福井県民社会貢献活動推進計画]										
[事業目的]												
<p>本県の大きな課題である人口減少問題に対し行政と県民が共働により、幅広く事業を展開するため、地域の小規模団体が行うU・Iターンや人口減少対策関連事業を支援し、県民の社会貢献活動への意欲向上と活動内容の充実を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>U・Iターンの促進や地域外の方との交流により定住人口や交流人口を拡大させる次の事業を行う団体に対して助成</p> <p>○助成対象事業 ①地域外の方々を対象とした交流事業 ②複数の活動団体が共に行う新たなイベント・事業 ③従来の活動範囲を拡大し、県域や市町の単位を越えて実施する事業</p> <p>○助成対象者 県内団体・グループ（任意団体、NPO法人など）</p> <p>○支援額 上限300千円（補助率1/2）（5団体）</p> <p>○想定される取組み お試し居住施設を活用したライフセーバー移住体験企画の実施 都会の親子を受入れ、伝統食・自然体験交流ツアーの実施 異業種団体とのコラボによる福井の食・農のイベント開催 都市圏大学連携 学生の地域モニターツアー・都市圏大学での福井の発信イベントの実施 など</p>												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						1,592	1,592	1,592				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績											
活動指標	(目標) 実績					(5)	(5)	(5)				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県内団体				
予算額	1,592				1,592	事業実施方法		補助				
						補助率		県1/2				

事業評価

事業名	新 がんばる県民共働グループ応援事業	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
本県の大きな課題である人口減少問題に対し行政と県民が共働により、幅広く事業を展開します。								
[受益者]				[想定される受益者数]				
県民								
他県の状況				前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況				
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

企業の女性活躍推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	■	政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H27 年度	事業終了予定年度	- 年度
関連する県の計画等		政策	[女性の活躍応援]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
[第2次福井県男女共同参画計画/ふくい創生・人口減少対策戦略]												
[事業目的] 女性活躍を推進する企業を増加させることで、働く女性の個性と能力が十分に発揮される社会をつくることを目的とする。												
[事業内容] (1) 「ふくい女性活躍推進企業」登録制度の運営 女性活躍推進に向けて積極的に取組む企業を登録 優遇措置 ・ ホームページや就職説明会等で広報 ・ ロゴマークの使用 ・ 登録企業限定の補助金、表彰制度 ・ 「中小企業育成資金」の保証料の全額補給 (2) 人事担当者向け交流会 女性活躍の重要性への理解を深めるための講演、女性活躍推進企業による成功事例発表、人事担当者同士の交流会 (3) 女性活躍推進アドバイザーによる個別指導 ・ 女性活躍推進に向けた取組について社会保険労務士が個別に指導 ・ 1企業あたり3回まで（2時間/回） (4) 「ふくいグッドジョブ女性」表彰（表彰数：毎年5件） ①表彰対象者 ・ 企業内において、新規プロジェクトの推進や、新たな製品、商品、サービスの企画・開発等に貢献した女性個人や女性グループ ・ 特段の営業成績を上げるなど、企業内で優れた成果をあげた女性個人や女性グループ ②表彰者への支援 ・ 県のホームページや情報誌で発信												
（単位：千円）												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					10,053	3,006	3,006	3,006	・ 奨励金制度削減 ・ 女性活躍推進アドバイザー制度の費用見直し			
2月現計予算額の推移					10,053							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	ふくい女性活躍推進企業登録数	(目標)			(100)	(150)	(200)	(250)				
		実績										
活動指標		(目標)										
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	3,006				3,006	事業実施方法		直営				
						補助率						

事業評価

事業名	企業の女性活躍推進事業	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>平成27年8月に「女性活躍推進法」が成立し、企業にはより積極的な女性活躍推進の取組が求められていることから、「ふくい女性活躍推進企業」に登録した企業をさまざまな形で支援し、企業の取組をバックアップすることが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内企業							
他県の状況	○全国順位等 ※22年度国勢調査より ・女性の就業率 50.9% (全国2位) ・共働き率 56.8% (全国1位) ・女性の管理職比率 11.73% (全国41位)	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
11月 人事担当者向けセミナー実施 「ふくい女性活躍推進企業」制度創設		・奨励金制度削減 ・セミナー回数見直し ・「ふくいグッドジョブ女性応援事業」を統合 ・広報費用の見直し		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 7,047
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

働く女性の活躍支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気] 政策 [女性の活躍応援]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 ■ 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H24 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等		〔第2次福井県男女共同参画計画/ふくい創生・人口減少対策戦略〕									
[事業目的] お茶の水女子大学と共同作成・実施する本県女性のためのリーダー育成研修プログラム「未来きらりプログラム」（企業リーダー編、製造業リーダー編）を実施し、女性リーダーの出やすい社会づくりをさらに推進する。また、女性社員が中心のプロジェクトチーム活動を支援することにより、女性が能力を発揮できる機会を増やし、より多くの企業が女性の意欲や能力を十分に引き出し、活かしていくよう促す。											
[事業内容] (1) 「未来きらりプログラム」企業リーダー編の実施（予算額 2,007千円） ① お茶の水女子大学連携講座 ③ 企業が提示する新商品開発等の仮想課題に対する企画提案（6回） ② ビジネススキル講座（4回） ④ アラカルト講座（福井の地域特性に合わせた生活学習館で開催される講座を女性一人ひとりの実情に合わせて選択して受講） (2) 「未来きらりプログラム」製造業リーダー編の実施（予算額 1,236千円） 製造業企業の意見を踏まえ、お茶の水女子大学と共同で作成した製造業で働く女性のためのリーダー育成研修プログラムを実施する。 ① ビジネススキル講座（5回） ・コミュニケーション ・リーダーシップ論 ・キャリアデザイン 等（「企業リーダー編」と合同） ② ものづくりスキルアップ講座（6回） ・座学（ものづくり全体像の理解など） ・ロールモデルとなるような女性技術者との交流 ・現地研修（県内外の製造業企業） (3) 女性活躍プロジェクトチームの設置の支援（予算額 500千円） 新製品開発や働きやすい職場づくり、女性活躍への取組みなどについて、女性社員が中心のプロジェクトチームで検討を行う場合に、その活動に対して助成する。 (支援額) 上限1社：100千円（10/10） (対象数) 5社 (要件) ・会社が組織的に設置したチームであること ・リーダーが女性であること ・チーム構成員の半数以上が女性であること (実施事項) 目標、活動計画を県に提出（活動例）女性のキャリアアップ、新製品開発、働きやすい職場づくり、品質管理 (対象経費) 学習会費用、交流会費用、アンケートなどの意見聴取費用											
(単位：千円)											
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移	4,129	2,686	2,962	3,583	3,743	3,743	3,743	・平成28年度 「未来きらりプログラム」に製造業リーダー編を創設			
2月現計予算額の推移	4,129	2,686	2,962	3,583							
決算額の推移	3,334	2,337	2,904								
[成果指標等の推移]											
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標)										
	実績										
活動指標	ふくい女性ネット参加者	(目標)	(30)	(30)	(30)	(30)	(40)	(40)	(40)		
		実績	33	33	30	32					
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県				
予算額	3,743				3,743	事業実施方法	直営				
						補助率					

事業評価

事業名	働く女性の活躍支援事業	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>本県は女性の就業率や共働き率が全国トップクラスであるものの、女性の管理職比率は全国41位とまだまだ低い状況にある。そこで、女性が責任ある役割を担い、優れた能力を十分に発揮できるよう、女性活躍の重要性について企業トップや人事担当者の理解を深め、企業の取組を促進する必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内企業							
他県の状況	<p>○全国順位等 ※22年度国勢調査より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の就業率 50.9% (全国2位) ・共働き率 56.8% (全国1位) ・女性の管理職比率 11.73% (全国41位) <p>○先駆的な取組みとして注目され、他県にも同様の取組が拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県 (H26～ 女性エンパワーメント支援事業) ・富山県 (H25～ 煌めく女性リーダー塾) ・福岡県 (H24～ ふくおか女性いきいき塾) 	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名	(実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績	実績を踏まえた28年度の変更点	事業評価					
<ul style="list-style-type: none"> ・「未来きらりプログラム」企業リーダー編受講者 30名 ・「未来きらりプログラム」製造業リーダー編のプログラム作成 ・女性活躍プロジェクトチーム支援事業補助金交付 5社 	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来きらりプログラム」製造業リーダー編の実施 	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

ふくいの元気な女性応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的]												
<p>自営業（起業者、家族従業者を含む）、専門職（クリエイター、料理人、美容師）など個人の能力や技術力を活かし活躍している女性（「ふくい元気女子」）の課題解決や新たな事業展開に向けた活動を応援し、一人ひとりの希望に合った働き方の実現を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 「ふくい元気女子」セミナー交流会の開催 ふくい元気女子のスキルアップや人脈づくりの場として、交流会を開催 (内 容) 県内で活躍する先輩女性の経験談・女子力アップ講座・グループワークによる意見交換など <グループワーク例> 仕事・活動状況の自己紹介、先輩女性との意見交換、今後取り組みたいこと等 (参加者) 70名/回 (回 数) 3回</p> <p>(2) 女性グループ活動の支援 女性グループが経営課題の解決や新たな取組みに向けた勉強会等の活動を行う場合、その活動に対して助成 (支 援 額) 1グループあたり上限100千円(10/10) (事業内容) ・新たに活動する女性グループ(設置後2年未満)が行う勉強会または交流会など ・既設の女性グループが新たに行う商品やサービス等の企画・開発、イベント開催など <例> 他グループとの交流、新たなビジネス、新規イベント企画等 ・県内外のイベントに「ふくい元気女子」として出展する経費など <例> 越前ものづくりフェスタ、鯖江ものづくり博覧会、ふくい味の祭典など (対 象 数) 15グループ(うちビジネス出展枠5件)</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					0	2,291	2,291	2,291	H28女性グループ支援に「ビジネス出展枠」を追加			
2月現計予算額の推移					1,691							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績											
活動指標	(目標) 実績				(100) 198	(120)	(140)	(160)				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体						
予算額	2,291				2,291	事業実施方法						
						補助率						

事業評価

事業名	ふくい元気女子応援事業	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p><首都圏在住女性へのインタビュー調査結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京への進学後は、Uターン意思が明確にないと県内企業の情報は素通りしてしまうので、高校時代までの刷り込みが必要。 ・親などが勤める企業や教員、公務員、報道機関等以外に福井でどんな仕事の選択肢があるか思いつかない。 ・30代になると、東京で培った経験や人脈を活かして、福井での起業に意欲を持つ。 							
[受益者]				[想定される受益者数]			
自営業・専門職（女性）							
他県の状況	○女性の社長数（出典：帝国データバンク） 2004年 福井県：470名 女性社長比率：4.99% 2014年 福井県：825名 女性社長比率：7.35% 女性社長比率ランキング 福井県第27位 女性社長比率上昇ランキング 福井県第7位 人口あたりの女性社長数（推計） 福井県第1位			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）			市町との連携状況			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
・「ふくい元気女子」セミナー交流会の開催 10/23, 11/12, 11/25 第1回参加者72名 第2回参加者68名 第3回参加者58名のべ198名（実人数132名）		・女性グループの活動支援に、ビジネス出展枠を追加		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

男性の家事促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H24 年度	事業終了予定年度	— 年度
		政策	[女性の活躍応援]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
関連する県の計画等			[第2次福井県男女共同参画計画]				<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	5 年			
[事業目的]												
<p>男性が「家事チャレンジ検定」で家事の基本的な知識をクイズ形式で学ぶことで、実際に家事を実践するきっかけとし、家族が協力して家事を行う機運を高めることを目的とする。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 「家事チャレンジ検定」の実施</p> <p>① 筆記試験（年2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでの通年受験とイベント時の出張受験コーナーの設置 イベント：きらめきフェスティバル、まなびフェスティバル、味の祭典などでの出張受験実施を想定 ・成績優秀者30名に県産品を贈呈 <p>② 実技検定（年2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な家事のやり方を講師から学び、自分で実践する実技検定講座を実施 場 所 生活学習館 受検者 男性 10名 検定内容 ・講師が家事（料理）のポイントを講義 ・学んだことを1人で実践できるかを検定 <p>③ ふくいカジダンの発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジの実践を自発的に発信する核となる男性を募集し、FaceBookやポータルサイトでの家事チャレンジ実践の発信 ・実践の発信回数が5回以上の方に「ふくいカジダン認定エプロン」を贈呈 												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由				
当初予算額の推移	4,417	3,184	423	725	652	586	527	・平成26年度 イベント廃止				
2月現計予算額の推移	4,417	3,184	423	725								
決算額の推移	3,816	2,909	415									
[成果指標等の推移]												
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標)							男性の家事参加の成果は数値目標として設定できない。				
	実績											
活動指標	家事チャレンジ受験者数	(目標)	(500)	(700)	(900)	(1,000)	(1,000)	(1,000)	(1,000)			
		実績	562	756	948							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体						
予算額	652				652	事業実施方法						
						補助率						

事業評価

事業名	男性の家事促進事業	部局名	総合政策部	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸 伸和	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>福井県の女性は就業率が50.9%（全国2位）と高く、仕事と家事の両立に追われ、余暇の時間が全国と比べても少ない。（1日平均4時間49分 全国37位）女性がゆとりをもって、様々な分野でより活躍できるよう、男性の家事参加のきっかけづくりを行う必要がある。</p>								
<p>[受益者]</p> <p>男性（および配偶者等の女性）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>1,000人</p>				
他県の状況	<p>本県の有業の女性は、仕事や家事の時間が長く（全国7位）、ゆとりの時間が少ない（全国37位）状況である。（H23年度「社会生活基本調査」より）</p>			前事業の有無・実績	<p><input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)</p>			
関連事業の有無・役割分担	<p><input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)</p>			市町との連携状況				
<p>[事業の評価]</p>								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
<p>・家事チャレンジ受験者数 H26 948人</p>		<p>・ふくいカジダンの発信により、男性の家事の意識をより一層高めていく。</p>			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくい女性活躍支援センター強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [女性の元気が福井の元気] 政策 [女性の活躍応援]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等	〔第2次福井県男女共同参画計画/ふくい創生・人口減少対策戦略〕											

[事業目的]

働く女性の悩みを一つの窓口で解決できるよう、ふくい女性活躍支援センターを設置し、再就職・育休復帰支援機能を中心に強化し、女性リーダーの出やすい社会づくりを推進する。

[事業内容]

- ①キャリア相談員の配置
 - ・女性キャリア相談員を配置し、電話や面接による一般相談を実施
 - ②マッチングアドバイザーの配置
 - ・幼稚園、ショッピングセンターなどで就職を希望する女性を確保し相談窓口へ誘導、マッチングを実施
 - ・就職を希望する女性に対して再就職支援セミナーを実施（年4回）
 - ③求人情報の提供
 - ・インターネットでの求人情報検索コーナーの設置
 - ④保育所と子育て支援情報の提供
 - ・保育士の資格を持つ保育コンシェルジュの設置（週3日）
 - ⑤就職支援指導員（チーフコーディネータ）の配置
 - ・職業紹介事業所の支援、求人開拓に向けた企業の情報収集、求職者への情報提供、マッチングの実施
 - ⑥専門機関の出張相談窓口の開設
 - ・福祉介護の仕事相談等（月2回）
- 拡 ⑦企業との個別面談会の実施（年2回）

[予算額の推移等]

（単位：千円）

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由
当初予算額の推移	3,497	3,519	13,757	11,848	11,970	11,970	11,970	
2月現計予算額の推移			7,040	11,848				H26緊急雇用基金予算額 6,069千円 H27緊急雇用基金予算額 247千円
決算額の推移	3,308	3,188	10,120					

[成果指標等の推移]

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠
成果指標	就職者数 (目標)			(50)	(50)	(50)	(50)	
	実績	—	—	38				
活動指標	相談者数 (目標)			(750)	(750)	(750)	(750)	
	実績	130	215	629				

[財源内訳・事業主体等]

区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体
予算額	11,970				11,970	事業実施方法 補助率

事業評価

事業名 ふくい女性活躍支援センター強化事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景] 女性が活躍するには、女性が地域や社会で責任のある役割を担い、優れた能力を十分に発揮できる社会づくりを推進することが不可欠である。 働く女性、働きたい女性を支援するため、相談から就労まで、働く女性の悩みをワンストップで支援できる「ふくい女性活躍支援センター」の必要性は高い。							
[受益者] 再就職・育休復帰を希望する女性			[想定される受益者数] 25～44歳の就労したい女性8,000人、育児休業中の女性2,400人（H25データ）				
他県の状況	○全国順位等 ※22年度国勢調査より ・女性の就業率 50.9%（全国2位） ・共働き率 56.8%（全国1位） ・女性の管理職比率 11.73%（全国41位）		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 男女共同参画学習事業 （役割分担） 再就職に向けた知識や情報を学ぶ機会を提供するため、女性活躍支援講座を当該事業で実施 ふくい女性活躍支援センター強化事業では、具体的に再就職するための、情報提供、相談、マッチング機能を持つ。		市町との連携状況	市町の子育てサービス、保育所の空状況の情報収集			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
平成26年度より新たに再就職・育休復帰支援等の専門相談員3名（マッチングアドバイザー・就職支援指導員・保育コンシェルジュ）を設置したことにより、活動実績である相談件数が2.9倍（H25 215件→H26 629件）に増加。 成果実績である就職者数も38人の実績を得た。		再就職支援を強化するため、企業との個別面談会を実施し求職者と求人者が会する場を設定することで、再就職数の増加を図る。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

(拡) 県民・メディア参加型結婚ポジティブキャンペーン

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]									

[事業目的]

県民への発信力のあるメディアやイベントを活用して、結婚や家族の良さを発信することにより、若者が結婚について前向きに考える機運を醸成する。

[事業内容]

- ①「ハッピー・デート」プロジェクト
 - (1) 「ハッピー応援協賛店」の募集・PR
 - ・恋人や夫婦対象の割引サービスやイベントを実施する協賛店を募集
 - ・協賛店へのプレート配布（目標登録店舗数 300）
 - ・雑誌等でハッピー応援協賛店の取組みやカップル対象のイベントをPR
 - (2) カップルイベント開催支援
 - ・カップルでの活動を進めるイベントや結婚に対する前向きな意識を向上させるイベントに対し、奨励金を支給。
 - 【対象事業者】まちづくり団体、観光協会など
 - 【支給額】1件あたり10万円
 - 【支給件数】5件
- ②結婚ポジティブキャンペーン
 - (1) 平成27年度に作成した「いいね！結婚ふくいキャンペーン」CMを映画館で放映（6～8月、11～1月）
 - (2) 結婚の機運を醸成するキャッチコピーCMを新たに制作、放送
 - ・1日2本×民放2局×60日（6月、11月）＝240回放送
 - (3) 「家族のあったかムービー」の募集、公開
 - ・結婚や子どもの誕生など、あたたかい家族の映像（デジタル、VHS）を県民から募集し、ホームページで公開
 - 【募集方法】・「いいね！結婚ふくい」キャンペーンサイトでの周知、HPから応募
 - ・その他、ハッピー応援協賛店等でのチラシ配布、県広報媒体など

[予算額の推移等]

（単位：千円）

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由
当初予算額の推移				9,250	11,427	11,427	11,427	
2月現計予算額の推移				9,250				
決算額の推移								

[成果指標等の推移]

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠
成果指標	交流人数	(目標) 3,800	(3,900)	(4,000)	(5,000)	(6,000)	(7,000)	(8,000)
		実績	3,856	3,913	4,615			
活動指標	CM放送回数	(目標)			(60)	(240)	(240)	(240)
		実績						キャッチコピーCMを6月、11月に民放2局で1日各2本放送

[財源内訳・事業主体等]

区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	民間事業者・県
要求額	12,177	12,177			0	事業実施方法	委託・直営
査定案	11,427	11,427			0	補助率	10/10

事業評価

事業名	拡 県民・メディア参加型結婚ポジティブキャンペーン	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成26年の平均初婚年齢も男性30.2歳、女性28.7歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
20~49歳の独身男女				10万人 (H22年国勢調査)			
他県の状況	○全国順位等 ・生涯未婚率 男性 15.83% (全国20.14%、4位) 女性 5.64% (全国10.61%、1位) ・平均初婚年齢 男性 30.2歳 (全国31.1歳、3位) 女性 28.7歳 (全国29.4歳、3位)	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	事業名 (役割分担)				
婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供							
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
・県民から募集したエピソードをもとにCM作成 ・11月にテレビCM180本放送 ・11~1月に県内映画館5館で上映		・市町のCATVや若者が集まる県内の各種イベントでの放映により、一層の浸透を図る。 ・新たにあたたかい家族の映像を県民から募集し、公開することにより、機運醸成を図る。 ・さらなる結婚の機運醸成策として、恋人や夫婦で出かけることが当たり前となる文化を根付かせる。		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

地域の縁結びさん応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H22 年度	事業終了予定年度	- 年度
関連する県の計画等		政策	[「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]			<input type="checkbox"/> その他	□ その他					
[事業目的]												
地域においてボランティアで縁結び活動をする方を登録、活動を支援する。新たにお寺の住職、退職校長等を縁結びさんに加えて登録を進めるとともに、地域の縁結びさんによる結婚相談会を開催し、若者の出会い・結婚を創出する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の縁結びさんの登録 登録証・名刺等の発行。 ・ 縁結びさん募集説明会・研修会開催 縁結びさん募集の説明会とともに結婚を望む若者のサポート法などの研修会を実施し、縁結びさん募集および資質向上を図る。 ・ 地区別情報交換会の開催 地域の縁結びさんの地区別グループを編成し、各地区で相談者のマッチングを行う情報交換会を年4回程度開催。 ・ ① 定例相談会の開催 地域の縁結びさんによる定例相談会を毎月1回開催。 ・ 活動費の支援 ①情報交換会に3回以上参加した場合。②情報交換会に年度中1回以上参加し、実績報告書で年間12回以上のお見合いを実施した場合などに年間の活動費の一部を支給。 ・ 地域の縁結びさん活動促進 地域の縁結びさんに対し、成婚実績1回あたり県の特産品など（5,000円分）を贈呈 												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由				
当初予算額の推移	125	128	2,298	5,139	2,518	2,518	2,518	H27にポスター等による広報費を計上				
2月現計予算額の推移	125	128	2,298	5,139								
決算額の推移	91	124	1,156									
[成果指標等の推移]												
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	成婚数	(目標) 実績	(75) 75	(100) 100	(120)	(140)	(160)	(180)	結婚相談所、地域の縁結びさんの活動による成婚数（政策合意）			
活動指標	地域の縁結びさん登録者数	(目標) 実績	(120) 26	(140) 38								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	2,518	2,518			0	事業実施方法		直営				
						補助率		国10/10				

職場の出会い応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H27 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]											
未婚化・晩婚化が進行していることから、より一層の若者の出会いの応援が必要であるため、「ふくい結婚応援企業」を登録し、企業内で従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」の設置等により、職域での縁結び活動を拡大する											
[事業内容]											
<p>(1) 職場の縁結びさんの設置 「ふくい結婚応援企業」を登録し、企業内で従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」を設置する。 新たに、企業団体（協同組合、経済団体など）にも登録を働きかけ、職場の縁結びさんの交流会で情報交換を行う。 (ア) 対象者：既婚の先輩社員など、同僚や後輩に声をかけやすい立場の方 (イ) 役割：①県から送付される婚活フェメールなどの婚活イベント情報を、社内の若手従業員に提供 ②他企業との独身者交流会等の開催</p> <p>(2) 職場の縁結び普及員の設置 「ふくい結婚応援企業」の登録を働きかける「職場の縁結び普及員」を設置する。 (ア) 職場の縁結び普及員 商工会議所関係者などの個人5名（H27年10月現在5名 嶺北3人・嶺南2人） (イ) 業務内容：①企業に対する職場の縁結びさんの設置働きかけ ②職場の縁結びさんと連携した企業間交流会の開催 ③活動実績の報告（企業訪問数等）</p> <p>(3) ふくい結婚応援企業の独身者対象交流会の企画運営委託 ・想定される対象者：ホテルやイベント会社など交流会を企画運営できる地元の民間業者 ・業務内容：企業間交流会の企画、参加者募集、申込受付、当日の運営等 ・実施回数：年間24回（県内9市で開催）</p>											
[予算額の推移等] （単位：千円）											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移					1,695	1,655	1,655	1,655			
2月現計予算額の推移					1,695						
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	交流人数	(目標)	(3,800)	(3,900)	(4,000)	(5,000)	(6,000)	(7,000)	(8,000)	政策合意のイベント参加者数	
		実績	3,856	3,913	4,615						
活動指標	職場の縁結びさん登録数	(目標)			(90)	(180)					
		実績									
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県・民間事業者				
予算額	1,655	1,655			0	事業実施方法	直営・一部委託				
						補助率					

事業評価

事業名	職場の出会い応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成26年の平均初婚年齢も男性30.2歳、女性28.7歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）				
他県の状況	○全国順位等 ・生涯未婚率 男性 15.83%（全国20.14%、4位） 女性 5.64%（全国10.61%、1位） ・平均初婚年齢 男性 30.2歳（全国31.1歳、3位） 女性 28.7歳（全国29.4歳、3位）			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）			市町との連携状況	婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
(H27年度) ・職場の縁結び普及員5名 ・ふくい結婚応援企業80社（1月29日現在） ・職場の縁結びさん137名（同上）		・結婚応援企業の独身者対象交流会開催を民間業者に委託し、年間24回開催する。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

結婚につながる実践力向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]											
異性とのコミュニケーション法や接し方、マナー等を学ぶ効果的な仕掛けを含む民間事業に対し補助を行うことにより、若者のスキルアップとカップリング率の向上を図る。また、事業により参加者が成婚した場合に参加者と主催者に記念品を進呈することで、成婚数増加とその把握を促進する。											
[事業内容]											
○婚活イベントにセミナーを組み合わせて実施した場合に、セミナー経費を補助 ・補助要件：①結婚活動をする若者に求められる知識習得やスキルアップを目的とした優れた事業であること。 例) ・マナー、身だしなみなど知識習得の事前セミナーを開催する事業 ・交流会の進行の中でコミュニケーション、気配りなどのスキルの指導を行う事業 ②広域的に参加者を公募する事業または企業同士のマッチングによる団体相互の交流事業であること。 ③男女30名以上の参加者が見込まれること。 ・対象者：県内に本拠を置く民間の事業者および団体 ・補助額：1回 上限10万円（10万円×40団体）											
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移				4,224	4,000	4,000	4,000	4,000	H27にふくふく出会い応援団(会議費224千円)が別事業に分かれたため減少。		
2月現計予算額の推移				4,224	4,000						
決算額の推移				2,599							
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	交流人数	(目標)	(3,800)	(3,900)	(4,000)	(5,000)	(6,000)	(7,000)	(8,000)	政策合意のイベント参加者数	
		実績	3,856	3,913	4,615						
活動指標	セミナー実施回数	(目標)									
		実績			27						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		民間事業者・県			
予算額	4,000	4,000			0	事業実施方法		補助・一部直営			
						補助率		10/10			

事業評価

事業名	結婚につながる実践力向上事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成26年の平均初婚年齢も男性30.2歳、女性28.7歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）			
他県の状況	<p>○全国順位等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率 男性 15.83%（全国20.14%、4位） 女性 5.64%（全国10.61%、1位） ・平均初婚年齢 男性 30.2歳（全国31.1歳、3位） 女性 28.7歳（全国29.4歳、3位） 	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有	事業名	婚活力アップ応援事業 （実績） H24~H25実施 H25実績 婚活力アップセミナー（県内4会場）と交流会1回（全5回） 計174名参加		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
・17団体計27事業に補助 ・1,094名参加 カップル111組成立		・新たな団体による事業実施を働きかけ、実施団体の増加を図る。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

結婚Uターン応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業区分	■ 国庫 ■ 県単 □ その他	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度 H27 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
<p>[事業目的]</p> <p>Uターンを考える時期である30歳前半の本県出身者を対象に出会いの場を創出し、ふるさとでの結婚を応援する。 <首都圏在住女性インタビュー等調査結果> ・30歳頃から結婚を考え、教育・子育ての環境が魅力的な福井の男性と出会ってUターンを期待する。</p>											
<p>[事業内容]</p> <p>○Uターン婚活交流会の開催 内 容 ・首都圏在住の本県出身女性（30歳代前半を想定）の里帰りに合わせ、婚活交流会を開催 ・男性参加者は、福井県在住者 ・交流会では、女性参加者向けの「Uターンセミナー」を開催 実施回数 3回 募集定員 各40名（県内男性20名、県外女性20名） 開催時期 お盆、大型連休、年末年始など</p>											
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移					1,626	1,583	1,583	1,583			
2月現計予算額の推移					1,123						
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	交流人数 (目標)	(3,800)	(3,900)	(4,000)	(5,000)	(6,000)	(7,000)	(8,000)	政策合意のイベント参加者数		
	実績	3,856	3,913	4,615							
活動指標	Uターン婚活交流会参加人数 (目標)				(120)	(120)	(120)	(120)			
	実績				135						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		民間事業者・県			
予算額	1,583				1,583	事業実施方法		負担金・補助・直営			
						補助率		10/10			

事業評価

事業名	結婚Uターン応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成26年の平均初婚年齢も男性30.2歳、女性28.7歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）				
他県の状況	○全国順位等 ・生涯未婚率 男性 15.83%（全国20.14%、4位） 女性 5.64%（全国10.61%、1位） ・平均初婚年齢 男性 30.2歳（全国31.1歳、3位） 女性 28.7歳（全国29.4歳、3位）	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	事業名 (役割分担)					
市町広報による参加者募集告知								
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
(H27年度) 9/20 紙すき体験&海鮮BBQ（嶺北） 9/26,27 結び旅（嶺南） 12/30 ふくいUターンカフェ婚（福井市） 男性69名、女性66名、計135名参加、カップル24組成立		・お盆の時期にも開催する。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

新 結婚支援市町応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業 区分	■ 国庫 □ 県単 □ その他	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的] 市町における様々な出会いの機会の創出や、結婚・子育てに温かい社会づくり・機運の醸成に関する取組みを支援することにより、結婚を希望する若者を応援する。												
[事業内容] 市町が行う下記の事業に対し、国の交付金を交付する。 ①先駆的な取組みであって、緊急的に支援すべき事業 （ア）結婚支援事業 ・適切な出会いの機会の創出 ・真に必要性の高い取組として国の有識者が認めるもの （イ）結婚・子育てに温かい社会づくり・機運の醸成に関する事業 ・社会づくり・機運醸成の取組みのうち、真に必要性の高い取組みとして国の有識者が認めたもの ・補助率 10/10 <内閣府子ども・子育て本部 平成27年度補正予算「地域少子化対策重点推進交付金」> ・交付上限額 1市町当たり15,000千円 ②内閣府が優良と認めた事例（優良事例）を実施する事業 ※国はまだ例示を示していない （ア）結婚支援事業 （イ）結婚・子育てに温かい社会づくり・機運の醸成に関する事業 ・補助率 1/2 <内閣府子ども・子育て本部 平成28年度予算「地域少子化対策重点推進交付金」> ・交付上限額 1市町当たり7,500千円（事業費ベース15,000千円） 事業費 5,522千円（積算内訳：福井市3,322千円、小浜市1,200千円、あわら市1,000千円）												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						5,522	5,522	5,522				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績											
活動指標	採択市町数					(3)	(3)	(3)				
	(目標) 実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	市町					
予算額	5,522	5,522			0	事業実施方法	関節補助					
						補助率	10/10、1/2					

事業評価

事業名	新 結婚支援市町応援事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成26年の平均初婚年齢も男性30.2歳、女性28.7歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
20~49歳の独身男女				10万人 (H22年国勢調査)			
他県の状況	○全国順位等 ・生涯未婚率 男性 15.83% (全国20.14%、4位) 女性 5.64% (全国10.61%、1位) ・平均初婚年齢 男性 30.2歳 (全国31.1歳、3位) 女性 28.7歳 (全国29.4歳、3位)	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	当事業は、市町への関節補助事業である ・福井市 3,322千円 (①補助率10/10) 出愛 恋々 (であいこいこい) 応援事業 ・小浜市 1,200千円 (①補助率10/10) OBABAで愛 (出会い) 応援事業 ・あわら市 1,000千円 (①補助率10/10) 縁結び推進事業				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

若手社会人の出会い語り交流事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的]												
<p>男性は30歳前後、女性は25歳前後が結婚を考える時期であり、この間の成婚数を伸ばすことが効果的である。また、就職後5～7年が経過し、職場で活躍する機会が多くなるため、この年齢層を対象とした役立つセミナーをライフデザインセミナーとあわせて実施し、結婚、家族形成の意義を啓発する。</p>												
[事業内容]												
<p>若手社会人向け（入社後5～7年を経過した30歳頃までの社会人が対象）に、県内で活躍する経営者ご夫婦を訪問し、交流会を通じてビジネスとライフスタイルの両面で自分のロールモデルを見つけるとともに、企業体験とワークショップを通じて、自然な出会いの場も広げていく体験型セミナーを実施。</p> <p>内 容：ライフデザインセミナー 具体例：・初対面の人に好印象を与える話し方 ・もう一度会いたいと思われるための魅力強化法 ・仕事と家庭が両立できる仕事の進め方 回 数：県内各地で10回</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				6,000	5,377	5,377	5,377	5,377				
2月現計予算額の推移				5,366	5,377							
決算額の推移				5,366								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	交流人数	(目標)		(4,000)	(5,000)	(6,000)	(7,000)	(8,000)	政策合意のイベント参加者数			
		実績		4,615								
活動指標	セミナー実施回数	(目標)		(10)	(10)	(10)	(10)	(10)				
		実績		10								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		民間事業者				
予算額	5,377				5,377	事業実施方法		委託				
						補助率						

事業評価

事業名	若手社会人の出会い語り交流事業	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>未婚化、晩婚化は全国と同様、本県でも進行しており、平成22年の30代前半の未婚率は男性43.0%、女性28.3%、50歳の未婚率は男性14.3%、女性4.7%と、30年前に比べ大きく上昇している。また、平成26年の平均初婚年齢も男性30.2歳、女性28.7歳と、この30年で男女とも3~4歳上昇している。</p> <p>平成26年に行った未婚者対象のアンケート結果からは、8割以上の方が結婚を望んでいるものの、独身でいる理由としては、「まだ適当な相手にめぐりあっていない」が最も多い一方、「独身の自由や気楽さを失いたくない」「自分の趣味や娯楽を楽しみたい」が5年前よりも増加しており、結婚に対する意識に変化が見られる。</p> <p>このため、出会いの機会の創出や結婚への意識醸成に取り組む必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
20~49歳の独身男女				10万人（H22年国勢調査）				
他県の状況	○全国順位等 ・生涯未婚率 男性 15.83%（全国20.14%、4位） 女性 5.64%（全国10.61%、1位） ・平均初婚年齢 男性 30.2歳（全国31.1歳、3位） 女性 28.7歳（全国29.4歳、3位）	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）	市町との連携状況	婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
・県内4地区で計10回開催 ・計184人参加					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

出会い応援体制づくり事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部ふるさと県民局	課名	女性活躍推進課	課長名	藤丸伸和	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [日本一の「結婚・子育て応援社会」] 政策 [「めいわくありがた縁結び」の徹底展開]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度	- 年度
関連する県の計画等			[第3次福井県元気な子ども・子育て応援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的]												
企業等民間団体との協力により未婚者の交流の場づくりを促進し、若者の出会いのチャンスを増加させる。												
[事業内容]												
<p>(1) 「ふくふく出会い応援会議」の開催（年4回） 実践力向上事業で実施した取組みの事例研究会を開催し、交流会を実施する民間団体等で好事例を共有することにより、今後、より質の高い交流会開催を目指す。 【出席者】ふくふく出会い応援団の構成団体（例：ホテル、企画会社、各商工会議所および市町）</p> <p>(2) 出会い創出支援推進事業 結婚応援企業の登録促進のための企業訪問、関係団体との連携などにより、出会い創出支援事業を推進する。</p>												
（単位：千円）												
区 分			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移						224	575	575	575	※ふくふく出会い応援団開催費 H25（223千円）、26年度（224千円） 別事業で計上 H28から結婚支援推進会議開催		
2月現計予算額の推移						1,024						
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	交流人数	（目標）	(3,800)	(3,900)	(4,000)	(5,000)	(6,000)			政策合意のイベント参加者数		
		実績	3,856	3,913	4,615							
活動指標	ふくふく出会い応援会議 開催数	（目標）		(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)			
		実績		2	2							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県・民間事業者					
予算額	575				575	事業実施方法	直営					
						補助率						

